



題字 小川 東州

社団法人日本産業カウンセラー協会北海道支部

〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目6 ストークマンション札幌308号
TEL&FAX 011-736-2333

北海道支部設立に伴う旭川事務所の役割と方向

旭川地区事務所長 岡 下文 一

社団法人日本産業カウンセラー協会北海道支部が設立される準備会議のとき、北海道は広範な地域で地区事務所の設立が必要であるということで支部規程の草案を作成するときに北海道をいくつかのブロックに分け、将来いくつかの地区事務所を設置することを考え、その1つが旭川事務所でした。支部規程の中にも「第32条（地区活動拠点）支部の管轄地域内における事業の円滑な運営を図るため、必要に応じて地区事務所を置くことが出来る。」とあります。そこで私も支部創設以来地区事務所として何が出来るのかいろいろと考えてきました。しかしこれといって妙案があるわけではありません。地区事務所にかかわる細則も協会本部から出されるそうですが、それを見てまた新しい地区運営の具体的なものを見つけていきたいと思えます。いろいろ考えている中、過日支部長と懇談する中で地区事務所の方向性を探ってみました。

1. 養成講座に旭川教室の準備をしよう。

旭川地区は会員が年々減少しています。旧分会を設立した当時、旭川でも通信の養成講座を受講しスクーリングも地元で行っていたとき50名近くの会員がいました。しかし通信教育の地方スクーリングが廃止されてから旭川会員が減少してきました。札幌会場での受講生が1年に1、2名ということと資格取得者が転勤等で旭川の地を離れてしまうことが大きな理由だと思います。そのために会員の増員はもとより、この旭川にも産業カウンセラーの需要が見えてきたこと。また、それに対する関心が深まり受講希望者が増加の傾向にあることなどの情勢を考え、養成講座の旭川教室開設の準備を進める必要があります。

2. 会員は積極的に研修会に参加しよう。

私たち会員は日常の実践活動も大事ですが、資質向上を高めるための研修も大切な要件だと思います。このたび支部会員研修の年間実施計画表が会員のところに届けられたと思いますが、旭川地区の研修が3回予定されています。そのほか札幌会場には多くの研修の場が計画され、今まで以上に恵まれた研修環境が確立されました。これらの機会を有効に活用していくべきだと思います。特に身近な会場には是非とも参加していきたいものです。

広域な北海道が支部になり、地域に地区事務所が設置され、その役割については多くの課題が存在しますが、地域の要望に応えるべき窓口として地道な努力が必要だと思います。また、広報「すずらん」に地区事務所のコーナーも作っていただきました。この欄も有効に活用していきたいものです。

平成17年度に向けた 実技指導内容研修会の開催状況



去る7月31日（土）、夏真っ盛りの暑い暑い仙台市において、北海道及び東北両支部の産業カウンセラー養成講座に携わる実技指導者等34名を参集した標記研修会が開催されましたので、その状況をお知らせいたします。

同研修会は、原本部事務局長を始め、初級養成講座委員会「実務指導内容・実技指導者養成問題検討委員会」の委員など5名の講師が、午前中、実技指導内容の変更の概略説明のほか、マニュアル変更及び使用方法についての説明、各種のツール紹介及び説明を行い、午後からは、参加者がグループを形成しての事例研究

（演習）が行われました。

「資格・試験制度、教育研修体系に関する検討」については、平成14年度の本部事業計画の中で提起され、02年12月20日に検討委員会の中間答申「新しい教育研修体系に関する提言」（03年1月本部会報No.191号既報）が、さらには、「産業カウンセラー資格制度および同試験制度のあり方に対する答申」（04年2月本部会報No.203号既報）、「平成17年度からの初級養成講座運営に関する検討委員会答申」（04年2月本部会報No.204号既報）が出され、実現に向けての取り組みが期待されているところです。

今回の研修会の主目的は、平成17年度から変更実施される産業カウンセラー養成講座の円滑な運営に向けての具体的な取り組みの周知徹底であり、各種の理論や面接指導内容の変更要点について説明がありました。

今後の養成講座においては、受講者に個人面接を基本とするカウンセリング技能を習得し、産業現場で実践できる専門家としての基礎的能力をつけることを目標として講座カリキュラムを、①理論講座48時間（現行60時間）、②実技指導81時間（現行60時間）、③在宅研修40時間（現行同様）の合計169時間（現行160時間）としたこと。また、実施課題として、試験の内申書制度導入に向けた評価、実技指導者研修の実施方法等があげられました。さらに、カウンセリング・プロセスについて、①リレーション作り・信頼関係の形成、②問題の把握（問題の明確化、問題の意識化）、③目標の設定（意志決定）、④目標の達成の4段階に区分して指導上の留意事項が示されました。このほかにも、今年度配布されることとなったDVD教材の視聴及び使用上の留意事項、受講者の自己評価用「チェックリスト（案）」について、実用化に向けて検討中との説明がありましたが、いずれも、工夫の跡が感じられ、内容が体系的に整理・改善されたという印象です。

午後からの事例研究については、研修講師をファシリテーターに、6～8名のグループに分かれて演習を行いました。北海道・東北の実技指導者等が入り乱れての演習であり、日常とは勝手も違ったせいか、今ひとつしっくりしないように感じた方もおられたのではないのでしょうか。

研修そのものは短時間であるにも関わらず量感があり、終わってみれば結構な疲労感を伴う研修でしたが、他の土地の方々のふれ合いは、風土・文化等の違いもあって新たな発見の機会になるとともに刺激的でもあり、固定観念にとらわれることのない柔軟な発想や対応を見失わないためにも、地域間の交流は意味があるものと、改めて実感できたように思いました。



会員研修開講のようす

当支部計画の会員研修が開講されています。受講された方々の感想は概ね好評で、今後の研修テーマについての希望も出されるなど、積極的な姿勢が目立つようです。以前一緒に勉強した仲間達との出会いや親交を深める機会にもなりますので、皆様方も、多忙な中の少しの時間を割いて参加されてみてはいかがでしょうか？

「傾聴ボランティア講座」開講

8月17日(火)、札幌男女共同企画参画センター(エルプラザ)において、ボランティアコーディネーターの向井和恵先生を講師にお招きし、会員の福祉に対する理解と傾聴のスキルアップを目的に本講座が開催されました。

向井先生からは、札幌市立病院での活動の様子を映像を交えて紹介があり、現場での実情や苦労されたお話など生の声を聞くことができました。90分という限られた時間で、ボランティアの意義・傾聴の必要性を熱く語ってくださるとともに、質問にも丁寧に答えてくださり、「ボランティア」がほんの少しですが身近になった講座でした。

「キャリア・コンサルタントフォロー講座」

キャリア・コンサルタント有資格者のスキルアップと受験予定者の準備研修等を目的として、8月21日(土)に札幌総合卸センターにおいて本部講師の河野裕子先生をお招きして開催されました。

参加者は45名で、河野先生のエネルギーで、パワー溢れる講義に受講者の皆さんもグイグイ引っ張られ、一つ一つのお話しが身体の中にしみ込んでいくような感じで、特に、事例研究では見事な切り口を見せてくれたような気がする講座でした。



今後希望するテーマ

両講座参加者から出された希望は…

- 産業カウンセラー実践者の話
- アサーションについて
- 精神保健領域
- コーチング
- ブリーフセラピー
- 傾聴訓練
- 21世紀の労働の方向性
- 本講座の継続実施
- 年代別対応キャリア・コンサルタント講座
- 産業社会に基づいた労働問題
- キャリア・コンサルティング事例検討
- キャリア・コンサルティング技法レクチャー
- キャリアとメンタルの連動事例学習



インタビュー



講座終了後の河野裕子講師(釧路出身)に、広報部の2人が、直撃インタビューをしました。(8月21日(土)収録)

広報：駒大苦小牧の決勝進出が決まりました。

河野：快挙！寒くたって、雪の中でも強い。

広報：アテネの活躍をどう見えていますか？

河野：松坂世代。新しい価値観で目標をもって夢を実現させている。北島など、勝つためにブレインを揃え、プロとして水泳普及にCMに出るなど、興味を持つし、こういうやり方は「いいなあ」と思う。

谷亮子が、2世期待の質問に「試合終了後、夫婦でゆっくり考えること」と周りに振りまわされずに答えていた。連続で勝つ、とは、周囲の雑音に勝つことだと思っています。

広報…専業主婦で酪農、美容師と看護師の仕事しかない釧路の田舎で、自立を目指す少女は、モンモンと暗く楽しくない時代を過ごしていた。羽田直行便の就航が、“人生を開く”翼であると、東京行きを決心した。現在のフリーターと同じ気持ち、と語る自己体験を通し、天職にめぐり合った河野さんは、迷えるすべての人々に力強くエールを送っている。

『私の好きな場所』

札幌に引っ越して一年が過ぎた。数年前にも一時住んでいたのだが、その時は北24条のド真ん中だった。眩いネオンが私を誘う。そうして仕事の帰りがてら第二のすすきのへと繰り出していったものだった。

現在、私は円山に住んでいる。なぜって不動産屋さんに勧められたから。

その時の会話はこのようなものだった。

不動産屋さん「円山は環境いいですよ～」

私「でも、ネオンがあるほうがいいなあ」

不動産屋さん「…ネ、ネオンですか(-_-;)」

という問答を繰り返して、やっと決まった場所である。決め手は、近所にある「円山公園」だった。

今まで「緑」のことを考えて住居を決めるとは思ってもいなかったのだが、「公園があると散歩できるし、毎日歩いたらヤセるかも！」と思い直し決めたのだった。

しかし、さすがに毎日公園に行くことは出来ず、休日のみ散策することになっている。背の高い木々の中を歩くと別な世界に来たような気分になれる。肺に新鮮な空気が入り、すっきりしてくる。神社に行きおごそかな気持ちで手を合わせる。ベンチでは寝ころがって青い空を眺める。普段、ビル群の中での仕事・悩み事・あわただしい時間など、全てを忘れてひたすら青い空を眺める。そうすると、ゆったりした時間が流れ見失いそうな自分を取り戻す。まさしく、素の自分になれる瞬間である。

それから「円山公園」は、私の癒しの場所となった。

《水 沼 洋 子》

自分と向合う場所 廣隆寺



身体や心の疲れから自分を解放する方法は人それぞれあると思いますが、私は温泉やマッサージでも復活出来ないとき、大切な人に会いに行きます。その人の名は「弥勒菩薩半跏思惟像」わが国の国宝第一号です。

右ひざに肘を立てて、指をそっと頬にあてながら思索にふける・・・、そのかすかに微笑んでいるかのような口元。最も古く最も美しいといわれている弥勒像の前では言葉はいりません。

霊宝殿の中央でろうそくに浮かび上がるそのお姿と向き合うと、本当に心が洗われる思いです。気持ちがふっと楽になり、時には涙さえ出てきます。30分以上はそこに座っているのでしょうか・・・。もちろん弥勒さまは何も答えてはくありませんが、不思議と素直に自分の心とむきあうことができます。さしずめ私の専属？カウンセラーというところでしょうか(^>^)

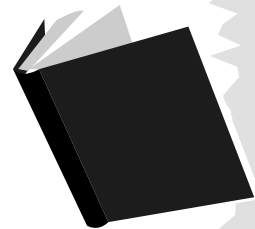
飛鳥時代には全身金箔で覆われていたようですが、1400年の時を経た今の木肌の姿だからこそ私は心惹かれるのだと思います。603年に建立されたこのお寺は聖徳太子建立の日本七大寺の1つで、京都市内で最も古い寺院です。

これからの紅葉の時期に京都嵐山 廣隆寺 機会があればみなさまもぜひ足を運んでみませんか？
(京都市右京区太秦蜂岡町 京福電車嵐山線太秦下車)

《時 政 佳 奈》

『役立ちの1冊』

関連BOOKの紹介



積極的傾聴を学ぶ－発見体験学習法の実際－

平成15年7月18日発行

著 書：三島徳雄、久保田進也

発 行：中央労働災害防止協会

定 価：1,600円＋税

“心理学の専門家を目指す”のではなく、まえがきにありますが、「どのようにすればだれでも積極的傾聴を学ぶことができるか？」が中心的なテーマで、職場のメンタルヘルスでの活用を意識して詳しく具体的な内容になっています。「練習者が自分の体験に基づいて積極的傾聴を実践するための方法を考え、見つけ、確認していくことができると思います。」の通り、読み進め実践すると『役立ちの1冊』を実感します。

リラックス
タイムコラム
②

心が疲れた時は、Kitaraでクラシック



大ホール ホワイエ

「美味しいものを食べて、きれいなものを見て、良い音楽を聴いて…」心が疲れた時の医師からのアドバイスですが、良い音楽と言えば、札幌コンサートホールKitara（キタラ）で、ゆったりした時間を味わいませんか？

10月1日から全館禁煙になり、“やっと”心からリラックスできる空間になります。中島公園を散策しながら四季の移り変わりを目にキタラ・レストランへ。壁面に使用されている札幌軟石は、ステージ裏のアーティスト専用のラウンジでも使われています。

大ホールの巨大な空間と木の温もりは、そこにいるだけで気持ちを落ち着かせてくれます。Kitaraの音響は、ヨーロッパのホールの音に似ていて、楽器の特徴が調和し、オーケストラには最高と、アーティストに評判です。設備のすばらしさに加え、札幌の気候も影響しているようです。

コンサートの合間・休憩タイムに、バーでワインやビール（500円）でほっとひと息。仕事帰りの空腹には、マフィンも一緒にどうぞ、オススメです。

時間があれば、大ホール右手にある「ギャラリー」で目にも栄養を。現在、「栄光のベルリン・フィルを振った指揮者たち」展を開催しています。

クラシック慎重派（？）には、10月の472回を数える札幌交響楽団の定期演奏会（C席 3,500円）や11月の第7代Kitara専属オルガニストデビューリサイタル（2,000円）あたりからのKitaraデビューをご提案しましょう。

各部からのお知らせ

総務部

1 8月28日キャリアコンサルタント学科試験が実施され40名の方が受験されました。合格発表は10中旬の予定です。

なお、試験についての問い合わせについては一切応じかねますので、ご理解願います。

2 10月9日(土)～11日(月)の三日間にわたり「向上訓練 演習1」が開催されます。

講師は、協会認定スーパーバイザーの渋谷武子先生と森川千鶴子先生を予定しております。

すが、面接の実践力を養う貴重な学習機会となりますので、参加予定の方はご期待ください。

3 支部運営

10月31日(日)支部事務所において、第二回支部運営協議会の開催を予定しております。上半期の活動状況及び下半期の運営について協議する予定です。

養成講座部

4月に開講し7ヶ月間18回の講座では、9月に入るともう後期。面接実習では傾聴の「心構え」とも言えます、「基本技法」の場面構成と終結を残すのみとなりました。3人一組や代表者実習、横田先生の「カウンセリングのプロセス」体験を通して、「これが意味への応答なのです」「事柄への応答は、できるようになりましたが、意味への応答が～」と具体的な感想が多く聞かれるようになりました。

協会本部発行「産業カウンセリング」2004.7・

8号でご存知と思いますが、過去の試験問題集は完売し、新たに平成10～14年度分をまとめた「産業カウンセラー試験問題解説書」が9月1日に発行されました。試験対策にも役立つと思います。

また、実技指導者も支部養成講座研修や本部講師研修を受けるなど、受講者の皆様へ適切な支援が出来るようにと、研鑽を重ねています。チームワークはバッチリ！（飲み会のお陰かも?!）

広報部

前回、支部になって初めての会報を発刊いたしました。その後、何かと行き届かない点についてのアドバイスも頂戴し、ご寄稿いただいた方のお気持ちにもっと気を配らねばとの思いが残ります。広報部では、「会員参加型の広報誌作りを」と考えておりますので、今後の課題の一つとして紙面の充実に取り組んでいきたい

と思います。

そこで早速ですが、皆様の声をお寄せいただきたいと思います。テーマ等の詳細は別添の「支部広報誌の記事募集」をご覧くださいと思いますが、これに拘らずに、どしどしご寄稿いただければと願っております。

会員研修部

会員研修についてお知らせいたします。

◎特別講座「認知行動療法入門コース」を開講
します！

【講師】 坂野 雄二(さかの ゆうじ)先生
(北海道医療大学心理科学部教授)

【日時】 (1日目)
12月1日(水) 18:30~20:30(2時間)
(2日目)
12月8日(水) 18:30~20:30(2時間)

【会場】 かでる2・7 510号室
(札幌市中央区北2条西7丁目)

【定員】 50名(先着順、定員になり次第
締め切らせていただきます。)

【受講条件】 初めて認知行動療法を学ぶ方、復
習のため受講される方等どなたで
も受講できます。
但し、本講座は2日間で1コース
となりますので一括受講が条件と
なります。

【参加費】 会員 6,000円 非会員 10,000円

【申込方法】 本号に掲載の会員研修受講申込書
の写しに所定事項を記入し、ハガ
キ、FAXのいずれかで北海道支
部あてご送付ください。ただし、
講座参加費の入金が確認された時
点をもって正式に申込みを受け付
けたものとします。

【申込締め切り】 平成16年11月1日(月)

【参加費振込先】

郵便振替

口座番号 02700 - 9 - 1731

(社)日本産業カウンセラー協会北海道支部

【記入に当たってのお願い】

* 郵便振替票の通信欄に「○月○日、××××
講座参加費」と記入願います。

* 振込手数料は振り込み人においてご負担をお
願いします。

* お振込をいただいた参加費の返金は応じかね
ますのでご了承ください(開催元の都合を除
く)

* 振込に当たって、複数人まとめた送金は事
務処理が煩雑になり事故にもつながるおそれ
がありますので、ご面倒でもお一人ずつの振
込をお願いします。

【申込書送付 FAX 番号】

北海道支部会員研修部あて

011 - 736 - 2333

会員研修受講申込書

(ふりがな) ----- 氏 名
協会会員番号 _____ /非会員
住 所 〒 _____
電 話 _____ F A X _____ E メール _____
受講希望コース 特別講座「認知行動療法入門コース」
通信欄 振 込 _____ 月 _____ 日 済・予定

(FAX 011-736-2333)

行事等のお知らせ

協会主催

1 試験

産業カウンセラー第一次試験（学科）

日程 11月21日(土)
会場 かでる2・7
※ 詳細は本部から通知されます。

産業カウンセラー第二次試験（実技）

日程 12月18日(土)
会場 かでる2・7
※ 詳細は本部から通知されます。

2 向上訓練

演習 1

日程 10月9日(土)・10日(日)・11日(月)
場所 かでる2・7
講師 渋谷 武子（当協会講師）
森川千鶴子（当協会講師）
申込締切 9月30日(木)
受講費用 39,000円

演習 2

日程 2月11日(金)・12日(土)・13日(日)
場所 かでる2・7
講師 未定
定員 11月号で掲載予定
申込締切 11月号で掲載予定
受講費用 11月号で掲載予定

3 会員研修

〈定例研修〉

カウンセリング実践講座札幌Ⅰ

日程 9月27日(月) 18:30～20:30
場所 札幌総合卸センター2F 207号教室
講師 清水 信介
(北星学園大学社会福祉学部教授)

カウンセリング実践講座札幌Ⅱ

日程 11月8日(月) 18:30～20:30
場所 札幌市男女共同参画センター
(エルプラザ) 大会議室
講師 清水 信介
(北星学園大学社会福祉学部教授)
※ 申し込みは締め切りました。

〈特別研修〉

認知行動療法パートⅡ講座

日程 9月29日(水)・10月6日(水)・13日(水)
18:30～20:30
場所 かでる2・7 10F
講師 坂野 雄二
(北海道医療大学心理科学部教授)
※ 申し込みは締め切りました。

認知行動療法入門コース

各部からのお知らせをご覧ください。

協会以外のイベント等

フォーカシング・ワークショップ

日程 10月30日(土)・31日(日)
場所 かでる2・7
講師 大澤 美枝子
(ニューヨーク・フォーカシング研
究所認定コーディネーター)
定員 各日20名
申込締切 先着順
受講費用 30日8,000円、31日10,000円
※ 申込み等の詳細は上村英生氏まで
(携帯090-8903-3002、
Mail:kamimura.hideki@doshin-news.net)

編集後記

暑かった夏も過ぎ、すっかり秋の気配が感じられる季節になりました。暑かったといえば、今年は日本中が本当に熱かったですね。メダルラッシュが続いたアテネオリンピック、眠れぬ夜を過ごした方も多かったのでは。そして、北海道は何と言っても駒大苫小牧高校の甲子園初優勝！高校球史上初めて深紅の大優勝旗が一気に津軽海峡を超えました。厳しい経済・雇用環境の渦中にある道民に勇気と感動を与え、どれだけの励ましになったか計り知れないものがあったと思います。活躍のカゲには、厳しい練習があったことは想像に難しくなく、「不断の努力」がいつか実を結ぶということを示してくれたのでしょうか…。 (OGG)

お詫び

前回、広報誌の発行通算を39号と表記しましたが、40号の誤りです。また、「行事等のお知らせ」で、フォーカシング・ワークショップ講師を「大澤美枝」と表記しましたが「大澤美枝子」さんの誤りでした。お詫びの上、訂正させていただきます。